

# 県相同窓会

第27号

発行  
県立相模原高校同窓会  
http://kensou.info/  
相模原市中央区横山1-7-20  
郵便振替0028-0-22895  
発行責任者 佐藤 功岳  
編集責任者 細谷 孝司

## 母校の創立50周年に同窓生の支援を

会長 佐藤 功岳(二期)



今年度4月前任の塩谷校長の後任として、秦野高校より着任致しました南です。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。県相の第一印象が、生徒の期待に応えるべく日々教育に邁進していること、塩谷前校長の「世界一雰囲気の良い学校づくり」が全体に浸透していることを感じました。同時に後任としての責任の重さを痛感しております。



## 創立50周年に向けて助走開始

学校長 南 敏章

「学方向上進学重点校」としての取り組みは本年で3年目を迎え、順調にその成果を上げております。単に有名校への合格者を伸ばすのが目的ではありません。勉強を主体的な「学び」へと転換させ、各自の第一志望校合格への確かな学力を身につけると同時に、人間としての成長も図り、大学での学びの基礎を身につけること、社会に有用な人材を育成すること等欲張りな目標を掲げ、その実現を教職員一丸となって努力しております。

今年度も学校行事の充実、陸上部・空手部・水泳部の関東大会出場、陸上部・空手部のインターハイへの出場等「文武両道・切磋琢磨」を実践しております。さて、来年度は卒業生の

皆様もご存知の通り創立50周年を迎えることとなります。校内では記念式典、記念事業等の準備が着々と進んでおります。記念式典は11月上旬に、記念事業としては在校生からの要望が最も高かった「トイレの洋式化」を行う予定です。劣悪なトイレ環境を少しでも改善できればと考えております。同窓生の皆様にご協力をお願いする場面もあろうかと存じます。何卒よろしくお願ひ申し上げます。本校の創立50周年を機に県相同窓会の組織の強化と申しますのご発展をお祈り申し上げますと共に、本校の教育へのご理解とご協力、ご支援を引き続き賜りますようお願い申し上げます。

## 母校の創立50周年記念事業への協力について

県相は平成25年10月に創立50周年を迎えます。これを記念して同窓会では次のような記念整備事業に協力することになりました。

### 創立50周年記念整備事業（和式便器の洋式化）の募金をお願いします！

～記念整備事業の募金のお願い～

多くの学校で生徒から和式便器の洋式化が望まれています。県相でも毎年生徒総会での要望としてこのことがあがってきますが、県予算が厳しい折、要望書を出しても予算がつかず改修が実現しません。そこで同窓生から寄附を集め、そのお金を県に寄附すると、県で工事を行う方式が平成21年度に制度化されました。（まなびや基金）創立50周年を期に、生徒用トイレに洋式便器を設置したいと考え、記念整備事業として同窓生・ご家族の皆様にご支援をお願いする次第です。

この寄附金活用のおおきな仕組みは、同窓生から寄附金を募る→名簿を付けて「神奈川県まなびや基金」に寄付→県より納付書受領、領収書を寄附者に送付（税金控除用）→工事着手→完成というものです。

### 改修計画

- ・A・B・C棟男女トイレの各1～2箇所、和式便器の洋式化を行う。
- ・費用概算は1箇所約25万円
- ・目標として2ヶ年計画で20箇所の改修を行う。（単年度250万円以内の工事とすると学校裁量で発注できるため）
- ・改修時期は夏休みを予定

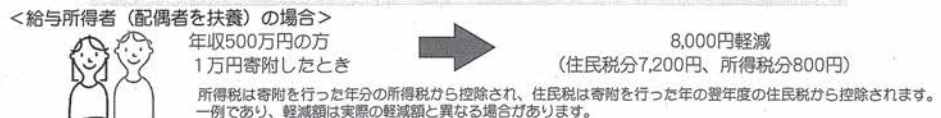
### 募金計画

- ・目標額 500万円
  - ・募金期間 平成24年12月～平成25年3月
  - ・募金口座 1口 10,000円（口座の上限無し）
  - ・振替口座 ゆうちょ銀行 00210-1-50323 相模原高校創立50周年記念事業実行委員会（振替料は払込人負担）
- 協力いただける方は同封の専用振込用紙で振込みをお願いします。専用振込用紙以外の場合は税額控除の対象となりませんのでご注意ください。

### 税法上の控除等

個人の方は、確定申告により所得税及び住民税の寄附金控除の対象となります。確定申告をされない方も、「ふるさと納税制度」寄附金税額控除の対象となります。法人の方は、寄附された金額が損金算入の対象となります。

### ふるさと寄附金の税額の控除額（軽減額）例（総務省ホームページより引用）



寄附金控除を受けるための手続きについては、お住まいの住所地を管轄する税務署へ確定申告をしていただく必要があります。また、所得税が非課税で住民税のみが課税される方は、お住まいの市区町村に寄附金税額控除の申告をしていただく必要があります。（寄附に係る領収書を添付してください）まなびや基金に関する問い合わせは、県教育委員会教育財務課へ。（電話 045-210-8105 FAX 045-210-8923）

### 創立50周年記念事業の内容について

1. 記念式典・記念イベント：平成25年11月1日（金）午後2時より グリーンホール相模大野にて
  2. 記念誌発行：記念式典時に50年の歩みと県相の現在を記した記念誌を配布
  3. 記念品：記念式典時に校車入りストラップを配布（予定）
  4. 記念祝賀会：平成25年11月1日（金）午後6時より ホテルセンチュリー相模大野にて
  5. 記念整備事業：校舎内トイレの和式便器を洋式化する。（目標20箇所）
  6. その他：航空写真撮影、表彰状・感謝状贈呈など
- ★記念式典・祝賀会の詳細は6月に県相HPにてご案内いたします。

### 第35回

## 定期総会のご案内

平成25年度総会を下記のとおり開催いたしますのでご出席ください。

日時 平成25年5月19日（日）  
午後4時から

会場 県立相模原高校 会議室

議題 平成24年度事業報告及び収支決算報告の件、他

※定期総会終了後に懇親会を行います。総会に出席される方は5月2日（木）までに、細谷まで御連絡ください。TEL・FAX 042(752)0171

## この機会に同窓会・クラス会を開催しましょう

県相同窓会ではホームページを作成しており、活動内容をお知らせしております。エフエムさがみの収録内容をホームページで聞くことができます。クラス会・学年同窓会等でもお気軽にご連絡ください。  
http://kensou.info/

## 『GO!GO!県相シーズンIV』



今年も、「エフエムさがみ」にご協力いただき、校長先生・副校長先生・新採の先生・現役在校生・同窓生等が出演し、県相のPRを行ないました。【今後の放送予定】

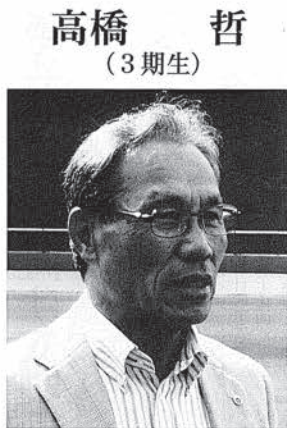
- 12/1（土）朝10:30～11:00  
再放送 翌12/2（日）夜10:30～11:00  
内容：県相の部活動について語り合おう！  
野球部・応援団部・吹奏楽部・マンドリン部等  
演劇部によるラジオ劇  
出演：在校生
- 1/5（土）朝10:30～11:00  
再放送 翌1/6（日）夜10:30～11:00  
内容：卒業生をたずねて  
出演：県相OB・OG
- 2/2（土）朝10:30～11:00  
再放送 翌2/3（日）夜10:30～11:00  
内容：卒業生の近況報告の紹介  
出演：県相OB・OG

# PTA本部役員になるときの思い出

平成12年度から14年度までの3年間、私は県相PTAの本部役員としてその活動に携わることになりました。

そもそもそのきっかけは、子供の入学式の前日の夜にかかってきた一本の電話からでした。

子供は人質に取った。PTAの本部役員をやろうよに、明るく少し早口で話す



高橋 哲 (3期生)

電話の主はPTA担当の杉崎忠久先生でした。県相1期生の元応援団長であり、当時は野球部の部長として監督の阿川弘之先生とコンビを組み活躍をされておりました。子供は当初から野球部希望であり、入学前に練習の様子を何度か見に行っていた折先生に遭遇し、私が3期生であることを告げた途端、保護者と教員の関係は

はなく、なつかしくも30数年前の上下関係に戻り、冒頭の電話になったようでした。

本部役員は各学年3人ずつ計9人で構成されており、我々37期生は伊倉博光さん、田中加奈子さんと私の3人で、お二人には3年間本当にお世話になりました。ありがとうございました。

子供のおかげで、二度目の県相生活を味わうことができたわけですが、3年間のPTA活動の中で有意義な時間を共有し、子供たちのために、そして県相をより良くするために確かな成果を残された学年委員会、成人委員会、広報委員会、校長先生をはじめとする教職員と本部役員との皆々に改めて感謝とお礼を申し上げる次第です。

# 動物と共に生きる

県相卒業後麻布大学獣医学部に進学し、獣医師国家試験合格後は長野県で動物診療をしていました。女性が牛や馬など大動物の臨床を行うのは当時では珍しく苦労も多々ありましたが、農家の方々や先輩獣医師に大変かかわりがついていたので、仕事と並行して牛蹄に関する研究を行うなど、有意義な時間を過ごすことができました。

自身の出産後は犬や猫など小動物診療を行う動物病院に勤務し、様々な疾病の



笠原 理絵 (23期生)

治療について学ぶ一方、飼主様の心の支えになるためにはどうしたらよいかためえあくなるとなりました。ペットを失うことを恐れる方が失って悲嘆にくれる方の力になりたいと強く思うようになりました。

現在は長野県の専門学校で動物看護師学科を担当しています。専門教科の教育はもちろんのこと、様々な悩みや問題を抱える学生たちの心の拠り所になるため、カウンセリングやコーチングの勉強にも没頭しました。

また、かねてから考えていた飼主様の不安や悲嘆に対応するためのグリーフケアの勉強にも力をいれました。

そして、学生たちに知識や技術を叩き込むだけでなく、飼主様を支え寄り添うための教育を続けています。

また、高齢者福祉施設へ犬を伴って訪問したり、被災動物のケアのために福島県を訪れたり、長野県内や保護されている被災犬や迷い犬のケアを行うなどの幅広いボランティア活動を通して、学生の心が開き合い育つているのを実感しています。

自分の育てた動物看護師が全国の動物病院で飼主様の気持ちを理解し、心に寄り添い、活躍してくれるのが今の私の夢です。そして、現在の私の基礎をつくってくださった当時の県相の諸先生方に深く感謝しております。

学校法人 未来学習舎 専門学校 動物看護師学科 学科長

# 海外での生活にチャレンジ

私は日本から9000km離れた東欧の国、チェコ共和国のプラハ日本人学校で働いています。プラハの街は街自体が世界遺産に登録されており、中世の街並みがそのまま残るとても素晴らしいところ。また、音楽の街としても有名で、オペラやクラシックのコンサートも毎日のように開催されています。そんな日本から遠く離れた地で生活する日本の子どもたちと毎日楽しく勉強に取り組んでいます。

そんな海外での生活は私にとって大きなチャレンジです。新しいことにチャレンジしようと思えたのは、それぞれの分野で活躍



大谷 智史 (35期生)

私は日本から9000km離れた東欧の国、チェコ共和国のプラハ日本人学校で働いています。プラハの街は街自体が世界遺産に登録されており、中世の街並みがそのまま残るとても素晴らしいところ。また、音楽の街としても有名で、オペラやクラシックのコンサートも毎日のように開催されています。そんな日本から遠く離れた地で生活する日本の子どもたちと毎日楽しく勉強に取り組んでいます。

# 私の礎は高校時代

相模原市内の中学校の教師として働いて5年になります。

今年になり、オリピックでは女子バレーボールが大躍進で注目を浴びました。私も女子バレーボール部の顧問として3年が経ちました。「監督」としての私を支えているのは、高校時代の「人との縁」です。選手として直接お世話になった本谷さん、他のチ

ームの監督にも声をかけていただき、今は自分のチームの選手たちと自分の力で頑張っています。

◆選手としての自分を覚えていてくれたこと

◆「おまのチームなら大丈夫だ」と励ましてくれたこと

◆「監督」という仕事を語ってくれたこと

◆中学生に丁寧にわかりやすく教えてくれたこと

◆「いつでも来ていいぞ」と言ってくれたこと

「人との縁」がこんなにもありがたいものだと思えてきています。県相時代、ただがむしやらにボールを追いかけて、自分たちが一番だと思いついてしまいましたが、確か、最後はあつ引退してから卒業まで、この時は、正直よく覚えていません。あのころは夢中すぎてわからなかった周りの人への感謝の気持ちを、いま自分のチームを通して表していけたらと思います。



小野 志帆 (38期生)

相模原市内の中学校の教師として働いて5年になります。

今年になり、オリピックでは女子バレーボールが大躍進で注目を浴びました。私も女子バレーボール部の顧問として3年が経ちました。「監督」としての私を支えているのは、高校時代の「人との縁」です。選手として直接お世話になった本谷さん、他のチ

# おもしろいがない人生

人生に目標はありません！と思える人生を少しながら生きています。パブルネットはインテリアコーディネーターとして華やかでいい仕事をさせていたのですが、結婚後はほんのりとした教室を開くことになり、ひよんことから歌集を出版、またまた自分自身が恵比寿のギヤラリーで個展をする事になりました。その後もひよんことからラジオでのパーソナリティ、引き寄せがすごいというワイルドストーリーの仕事をするようになりました。

2012年は歌会のお話をいただき、今、月に1度の歌(を作ってみる)会を開催、これからは歌人として言葉のデリバリーをしていきたいと思えます。また、春からはNPOフォーエバグリーンのエコプロジェクト



げだと思えます。いまは参加できないのが残念ですが、帰国後の楽しみになっています。



阿部眞由美 (15期生) (旧姓中野)

**ブティック FUSA**

贈答大野のおしゃれなキャリア・ミセスのためのファッション

〒252-0303 神奈川県相模原市南区相模大野3-16-5三枝ビル1F

☎042-749-3911 E-mail fusa@boutique-fusa.jp

この広告を持参の方には5%以上優待いたします。

清水紳一郎 (1期生)

注文住宅・リフォーム・売買・賃貸・管理・不動産全般相談

**S 経ソフィア住販**

不動産・神奈川県知事(第1)18309号 建設業/神奈川県知事許可(第2-1)第63749号 2級建築士事務所 神奈川県知事登録第8687号

**古賀康弘 (29期生)**

(宅地建物取引主任者・2級建築士)

〒252-0206 神奈川県相模原市中央区淵野辺4-4-11

TEL 042(776)2491(代) FAX 042(776)2475

携帯電話 090(8878)9990 E-mail:sofia-j@jcom.home.ne.jp

**TAKIMOTO 瀧本 交易株式会社**

統括本部長 瀧本 保行 (5期生)

本社 〒252-0232 神奈川県相模原市中央区矢部1-5-20 本久井事務所 〒252-0153 神奈川県相模原市緑区小園1392

TEL 042-780-2705 FAX 042-780-2708 E-mail:tsukul.tkm@e-gss.jp

**Cerri Youth Ballet**

NPO法人 セリ・ユース・バレエ団

**大谷 さやか (35期生)**

〒252-0244 神奈川県相模原市中央区田名4835-1

TEL 042-760-0266 FAX 042-760-0279

# 全国高校総体に出場して「陸上競技部」

2年ぶり国高高校総体（インターハイ）に、男子や女子が3年G組の常盤大貴君が活躍を果たしました。昨年は惜しくも関東大会で負けてしまいましたが、インターハイの出場権を手に入れたことができて良かったです。今年度は関東大会で4位入賞しインターハイに出場することができました。（各種目6位までインターハイ出場権が与えられます）



投てきを行う常盤大貴君

常盤君は県大会の前から右肘を痛めていて十分な練習ができていない状態であったにも関わらず県大会・関東大会と勝ち進んで行けたことは奇跡に近く、本人の意地と根性以外には考えられないと思います。また、本人だけでなく周囲の支えと想いも当然ながら力になったことは言うまでもありません。関東大会が終了しインターハイ入賞に向けての準備が始まりました。以前に痛みがなくなった効果があり、劇的に良くなり肘の不安な練習に取り組みすることができるようになりました。そして、インターハイ入賞という現実的な目標としてとらえるようになってきました。順調に調整練習もなされインターハイが行われる新潟県に乗り込んでいきましよう。試合は8月1日に行われ、午前の予選で60mを投げる午後後の決勝に進むことができます。本人のベスト記録は59m台であったが体調から言っても60mを超えることは十分に可能性があると思っていました。ウォーミングアップから落ち着いて自分のルーティンを重ね準備は整い、いよいよ試合が始まりました。1投目は惜しくも60mラインには届きませんでした。しかし投げができました。しかし、ライバルたちが次々と60mラインを越えていく中、多少の力みも入り2投目、3投目ともに60mラインを越えられず57m97の記録で予選落ちしてしまいました。結果的には決勝進出ラインには約2m足りませんでした。だが全国の大会で本人の力は発揮できたと思います。60mの届かなかったのは監督の力不足が一番の原因です。

1ハイス入賞に向けての準備が始まりました。以前に痛みがなくなった効果があり、劇的に良くなり肘の不安な練習に取り組みすることができるようになりました。そして、インターハイ入賞という現実的な目標としてとらえるようになってきました。順調に調整練習もなされインターハイが行われる新潟県に乗り込んでいきましよう。試合は8月1日に行われ、午前の予選で60mを投げる午後後の決勝に進むことができます。本人のベスト記録は59m台であったが体調から言っても60mを超えることは十分に可能性があると思っていました。ウォーミングアップから落ち着いて自分のルーティンを重ね準備は整い、いよいよ試合が始まりました。1投目は惜しくも60mラインには届きませんでした。しかし投げができました。しかし、ライバルたちが次々と60mラインを越えていく中、多少の力みも入り2投目、3投目ともに60mラインを越えられず57m97の記録で予選落ちしてしまいました。結果的には決勝進出ラインには約2m足りませんでした。だが全国の大会で本人の力は発揮できたと思います。60mの届かなかったのは監督の力不足が一番の原因です。



3年間何度となくグラウンドで流した汗と涙は無駄ではな、インターハイ入賞という結果は出せませんでした。が、将来にわたる彼の人生を支えてくれることと思います。最後になりましたが、同窓会からいつも援助していただき本当助かっております。この場をお借りしてお礼を申し上げます。ありがとうございます。陸上競技部顧問 二宮 祥浩

# 関東大会・全国高校総体に出場

6月8日から10日まで、第41回関東高等学校空手道大会が群馬県ぐんま武道館で開催されました。本校空手道部からは、女子個人形で三年生の櫻井優子君が出場しました。櫻井の関東大会出場は、一年生のときから三年連続となります。



形の演武を行う櫻井優子さん

昨年、関東大会は、東日本大震災の影響で、会場が高校体育館となり、応援はなし、というかたちで開催されました。今年度は、前橋の駅からかなり遠い場所でしたが、すばらしい武道館で開催されました。試合結果は準々決勝で敗れ、五位となりました。櫻井にきて、最後の三年生出場初めて入賞することができました。関東大会のすこ前には、県の全国総体予選大会がありました。この大会で櫻井は、一位で全国総体へ出場資格を得ました。



総体への出場資格を得ました。今年度の全国高校総体は、7月29日から8月1日まで、新潟市の新潟東総合スポーツセンターで行なわれ、櫻井の担当地区が北信越ブロックで、空手道の会場は新潟だったのです。試合結果は、一回戦で群馬県の選手に敗れました。現在、女子個人形は、関東のレベルが高く、この大会の一位、二位、三位の選手は関東の選手でした。櫻井の関東での結果が全国につながるようになったのですが、そうはいきませんでした。空手道部顧問 石出 法太

# 関東大会出場（水泳部）

今年度、県水泳部は6月17日、23日、24日に行われた、神奈川県高等学校総合体育大会（関東大会）予選で2年E組の佐保光祐選手が200M自由形を1分56秒92で7位、400M自由形を4分10秒73で8位に入賞し、群馬県の敷島公園水泳場で行われた、関東高等学校水泳競技大会への切符を手に入れました。



佐保光祐君

400M自由形は4分5秒00で、あと5秒73縮めなければなりません。いずれも参加標準記録にはあっても、一歩といったところでした。競泳は呼吸が縮めることが難しいといわれています。中でも、佐保選手は予選から本番まで、1ヶ月という短い期間で参加標準記録を縮めようとして努力を重ねてきました。しかし、結果は、200M自由形が1分59秒05で29位、400M自由形は4分15秒20で37位と惜敗に終わってしまいました。悔しい思いを胸に彼は「来年こそは全国大会に行きます」と言い、関東大会の会場をあとにしました。私も来年こそは切れたかったタイムを切つてくれると信じ、我々を全国大会へと連れて行ってくれると願っています。今後とも県水泳部の応援よろしくお祈りします。水泳部顧問 本田 一真

# 相翼祭

# 体育部門

# 文化部門

母校に着任してから3回目の相翼祭が無事に終了しました。相翼祭は、生徒会が担当する本校の最も大きな学校行事です。同窓生の皆さんも、県相での高校生生活の思い出をたどる時、必ずこの相翼祭の記憶を思い起こされるのではないのでしょうか？

来年度本校は50周年という大きな節目となる年を記念するということもあって、本年度の相翼祭のテーマは「相翼祭だよ、全員集合！」。開校50周年の一年前記念として、体育部門は本年度で49回目、文化部門は40回目を迎えました。体育部門は一般には非公開放ですが、574名の保護者やOB、OGが見に来てください。文化部門では、時折豪雨のあいにくの天気ではある

皆で水取り作業をし、遅れ時間も取り戻して実施できたのがとても印象的でした。デコ部門と応援の花（タン）は秋組が勝利し、総合優勝は夏組でした。今年のダンスも素晴らしいものでした。

1部門では1年D組（市田級）の「Dジョーンズ」展示・発表部門では「軽音有志ライブ」、劇部門ではサッカー部の「この夏、お前を抱きかかえたい」が受賞しました。サッカー部の芝居も県相の大切な伝統になっています。夏休みあけて9月最初の土日ということでした。準備日程がタイトで、猛暑に加えて当日の天候も不安定で、苦勞もありましたが、熱中症や食中毒などの事故もなく、輝く汗と笑顔の中で無事開催できて本当に良かったです。

今後とも同窓生の皆さまには母校と後輩達の応援を宜しくお願い致します。生徒会グループリーダー 村越みどり（本校14期生）

私自身も体育祭のダンスを厳しく先輩に指導されながら一生懸命練習した情景を今でもよく覚えていました。文化祭では教室を夜空と星とスタンドグラスで飾り付けて素敵なお祭りになりました。調理室でなかなかにあがらないスパゲッティと格闘しました。はたまた、当時はKKDという家庭科研究同好会の会長をしていて、大量のクッキーを焼いて販売したりしていたのですが、

6月13日の体育祭では、すばらしい体育祭企画長のリーダーシップのもと熱い戦いが繰り広げられた。グラウンドコンディションが悪く開催が危ぶまれる中、

また9月1、2日の文化祭では今年なんと1年生の活躍が目立ち、1年C組（田中級）の「めざましテレビ」が柴胡が原大賞（総合優勝）を受賞しました。クラスみんなが出演参加するハイクオリティな楽しい映像作品で、お客様や生徒・職員の評判も大変高かったです。模擬店部門では3年G組（長田級）の「鉄板ハンター3rdG（焼きそばとかき水）」が部門1位を受賞し、イベント・アトラクション部門では2年C組（磯崎級）の「ファミリーお化け屋敷」が2年心中事件が受賞しました。そのほかホスタ



秋組のデコ



鉄板ハンター3rdG

### 10年目を迎えた高大連携

相模原高校の高大連携は、平成15年度より始まり今年で10年目となります。生徒に大学での学びを体験してもらい主体的な進路選択をさせたいという思いから、進路指導担当教員が企画を立て、本校と関わり深い近隣の大学に連携をお願いする形で始めました。新しい試みでしたので、実施にはさまざまな困難があったそうです。しかし、各大学に進学した県相卒業生たちが大学での勉強に真摯に取り組む優秀な成績を取っていることや大学によっては県相の卒業生がお勤めでご理解をいただいたことなどから、大学側からも積極的なご協力をいただき、県相の高大連携は始まったのです。

それから10年、毎年2年生全員が高大連携の活動に取り組み、成果を挙げてきました。今では、県相の教育活動の特徴の1つにもなり、高大連携を本校への志望理由に挙げる中学生も少なくありません。

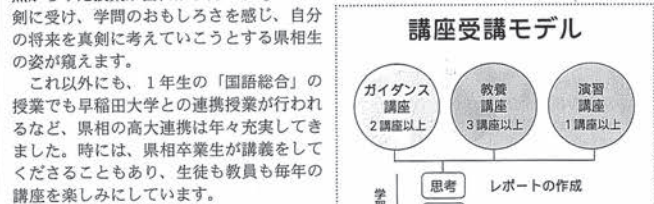
高大連携は、主に2年生の「総合的な学習の時間」として行われています。講座は水曜日の午後や土曜日、夏休み中に設けられ、今年度は、東京農工、首都大学東京、青山学院、麻布、北里、中央、法政、早稲田の各大学と連携しています。

大学の講座は次の3種類で、生徒は提示された講座を見て自分の希望する講座を選択します。

- ① 学部学科ガイダンス講座 (4月～5月)  
それぞれの学部・学科の特徴や研究テーマ、卒業後の進路などを知るための講座です。本校に大学の方が来校し説明していただきます。1講座は60分、2講座以上を受講します。
- ② 教養講座 (6月～10月)  
幅広い教養を身につけるための講座です。各大学に赴き、講義を聴講します。1講座は90分、3講座以上を受講します。
- ③ 演習講座 (7月～11月)  
大学のゼミに近い形で、実験や体験などが入るなど、より深い学びに主体的に取り組めます。各大学に赴き、講義を聴講します。1講座は90分×2又は3コマ、1講座以上を受講します。

教養・演習講座のテーマは、毎年変わります。今年度では、「大学生とともに命と絆を考えるワークショップ(早稲田)」「ケータイの電波はどう伝わるの?(中央)」「感染予防と看護技術(北里)」「宇宙と素粒子の謎(青山学院)」「免疫のしくみ(麻布)」「温度を下げる一低温の世界-」(首都大学東京)、「国民国家形成と言語との関係」(法政)など、興味深いテーマの講座ばかりです。

講座後に提出されたレポートやアンケートにも「講義をただ聴くだけでなく、自分も具体的に参加するというのは初めてだったので、すごく緊張しましたが、とても貴重な経験ができてよかったです。」「楽しかったです。実際に声に出して読むことで、黙読とはまた違う感じで物語を味わうことができました。大学生の方の雰囲気がとてもいいなあ、と感じました。」「総合政策学部は自分で勉強しなければいけないという話を聞いて高校の教えてもらう学習よりもすごく大変そうだった。」「大学の学問の面白さ、奥深さに直接触れることができた。」「高校とは違った、一つのことを追求し、様々な観点からみた授業が面白かったです。」「などの感想が記され、大学の講義を楽しみながら真剣に受け、学問のおもしろさを感じ、自分の将来を真剣に考えていこうとする県相生の姿が窺えます。



これ以外にも、1年生の「国語総合」の授業でも早稲田大学との連携授業が行われるなど、県相の高大連携は年々充実してきました。時には、県相卒業生が講義をしてくださることもあり、生徒も教員も毎年の講座を楽しみにしています。

高大連携によって、生徒の目は大学へ、その先の将来へと広がっていきます。大学のキャンパスの広さに感動し、学問の奥深さに触れ、友人との会話でも大学や将来に関する話題が増えていきます。これからも大学のご協力を仰ぎ、よりよい高大連携を作りあげていきたいと考えています。(キャリアグループ 室井真理子)

平成24年度 実施大学

東京農工大学	青山学院大学	中央大学
首都大学東京	麻布大学	法政大学
	北里大学	早稲田大学

### 「県相バドミントン部」発足

県相バドミントン部は47期生(現3年生)が1年生のときに、同好会として発足しました。当時は何もかもが手探りの状態で十分な練習ができなかったと思います。そんな環境の中でも彼らは一生懸命活動していました。それから2年が過ぎ、その47期生も引退を迎えました。現在は48期生5名、49期生21名が活動しています。今年度、生徒総会で部活動として承認され、正式にバドミントン部が発足しました。相模原市民選手権では、男子シングルスで第3位に入賞することができました。バドミントンという競技は個人競技ですが、「県相バドミントン部」としてチームで活動することが重要であると考えています。夏休みに合宿を行い、練習だけでなく生活も共にすることでチームとして



群馬県みなかみ町の合宿先にて

### ラジオドラマ放送(演劇部)

県相演劇部は今年度、2年生5人、1年生3人で活動しています。毎週火・木・金に練習です。毎週火・木・金に練習内容は基礎練(柔軟・筋トレ・発声)やインプロ(即興劇など)を中心として文化祭では創作劇「TEETH」を上演しました。天気の良い日、多くの来場者の方にご鑑賞していただくことができ、10月の秋季大会では文化祭パージョンとはまた一味も二味も違うデパートを「TEETH」を発表しました。この記事を書いているのが9月なので、大会がどうなるのかわかりませんが、きつとベストを尽くしていると思います。そして、12月(1日10時30分～11時、2日22時30分～23時00分)にはエフエムさがみでラジオドラマを放送させていただきます。この

試みは一昨年度部長を初め多くの方の働きかけにより、始まったものです。昨年度初のラジオドラマ「県相時代」があのマドンナ先輩編「」を放送しました。今回の台本がまだ完成してはいないので、どういうストーリーになるかは分かりませんが、「県相らしさ」の出てくる作品にしたいと思っていますので、ぜひ聞いてください。演劇部は部に昇格して4年しか経っていない部活です。しかし、このように文化祭で発表できたり、ラジオドラマを作れたり、と多くの活躍の場をいただけています。これも、先輩方や顧問の先生、その他多くの方のお力があってのことだと思いま



文化祭での1シーン

### KSC49について

KSC49に行ってきました。KSCとは県相・スタート・キャンプの略で決していかわしいアイドルグループではないので勘違いしないで下さい。昨年度は48期生だったのでKSC48、今年度は49期生なのでKSC49というわけです。

実は私、二年連続で一年の担任をやっているのですが去年もキャンプに行っています。今年と去年の違いは、というところからかと思えます。昨年は愛川でやり、今年も近いところでやりたかったのですが、同じ時期に宿泊キャンプを希望している学校が他に二校もあって、残念ながら抽選に敗れ、足柄になってしまいました。ただ同じ「ふれあいの村」なのでそれほど大きな違いはなく、特に問題はありませんでしたが、強いて言うところだと宿泊のコテージが愛川の方が大きく、足柄の方が自然と一体化しているところでしょうか。我々職員が泊まったのは「さわがに山荘」というところで、何で「さわがに」なんだろうと思っていたら近くに川があり、本当にさわがにが部屋にやって来たのです。職員の靴のすぐ近くにいて本当に驚きました。

後、違う点は職員トレーナーです。昨年は学年色が青なので青トレーナー、今年は緑なので緑トレーナーになりました。デザインも去年は校歌の練習をするからということで背中に校歌の入ったトレーナーを着たのですが、今年はそれはボツになり、KSC49の文字がカッコよく入ったものになりました。ちなみに僕は二枚とも持っています。キャンプの後に行われた球技大会でそれぞれ着て生徒に笑われましたが。



内容は、昨年とほぼ同じです。野外炊飯、校歌練習、レクリエーション、ノート術講座、コミュニケーション講座、健康講座などをやりました。野外炊飯の初日、雨が降り、カレーを立ったまま炊事場で食べなければならなかったのは少しかわいそうでした。それでも、「友達できた」「楽しかった」という声をキャンプ後聞き、安心しました。個人的にはコミュニケーション講座と校歌練習に力を入れたつもりです。県相生に限ったことではなく、最近の若者は意思表示ができません。自分の思っていることをきちんと声に出して言えませんか。この講座を通して「ありがとう」とか「ごめんさい」とかきくと答える大人になってくれたらよいのですが。また、校歌練習は、校歌の歌える県相生になってほしく、夜講堂で自らマイクを持ち指導しました。生徒数が減ってきているのも原因かもしれませんが、行事の後歌う校歌の音が昔と比べて極めて小さくなってきています。49期後・彼女らもいずれ県相同窓生になるはず。僕はちなみに18期生です。校歌の歌えない後輩というのも情けないので、手本となるよう熱唱しました。今後校歌を歌う機会があったら是非とも大きな声で歌ってほしいと思います。

49期生自体はまだまだ高校三年間の三分の一も過ぎていません。勉強ももちろん大切ですが、このキャンプの成果として49期生には人間として立派に成長してほしいと思います。

一学年 石川 敦

近況報告

お世話様です。還暦を迎え月日の早さを実感しています。6月に次男に2人目の子が生まれ、この12月に長男が結婚...

外国人の方に日本語を教えるボランティアをしています。おばあちゃんになつてきている人も多しと思ひます。村田喜代子小説「ドン・マサヨの悪魔」...

今年はお同窓会でみんなに会えて楽しかったです。先生方がお元気のなびびく。今年はお同窓会でみんなに会えて楽しかったです。先生方がお元気のなびびく。

松本市内の語学学校にて中高生に英語を教えています。教えることの楽しさ・難しさと向き合う日々の中、かつて私に英語の面白さを教えてくれた古館先生に改めて感謝。

娘の就活と息子の大学受験を応援する母です。希望をもつて頑張つて欲しいです。卒業から25年、40歳を越えてこれから仕事やプライベートにも脂がのつてくると思つた矢先に...

2010年4月に星が丘に鍼灸治療院を開きました。町田に家を建てました。緑に囲まれていいところです。結婚ならびに転居致しました。

元気で。1期F組 中山 直子 4期B組 小島 敬三 23期H組 中田 充昭

23期G組 松井 和泉(尾藤) 22期B組 佐々木俊明

27期A組 町田 良太 26期A組 松崎 有希 34期E組 齋藤 仁美(溝口)

活動維持費を納入していただいた方々

(敬称略)

Table with columns for amount, name, and class. Lists donors and their respective amounts and classes.

ご協力ありがとうございました。 広告掲載募集のお願い 現在、県同窓会活動予算は、毎年の卒業生からの入会金と、活動維持費に依存しており、非常に厳しいのが実状です。

お知らせ 県同窓会を語り不法行為を行う者が存在し被害を受けの場合、同窓会では一切責任を負えませんのでご承知をお願いします。

県同窓会活動維持費(1,000円以上)納入のお願い 同窓会の活動費(新聞の発行等)は、毎年、卒業生からの入会金や同窓生からの活動維持費(今年度から会費と寄付を活動維持費として一本化しました)により賄われています。

第34回定期総会の報告

平成23年度事業報告

自平成23年4月1日 至平成24年3月31日

Table with columns: 年月日, 事業内容, 会場, 人数. Lists various events like school admissions, general meetings, and newsletters.

平成23年度事業補助金等の報告

Table with columns: 学校関係, クラス会・同窓会関係, その他. Lists financial support for schools and clubs.

平成23年度収支決算書

自平成23年4月1日 至平成24年3月31日

Income Statement table with columns: 科目, 予算額, 決算額, 増減士. Shows total income and expenses.

【収入の部】

Income Statement table with columns: 科目, 予算額, 決算額, 増減士. Shows detailed income and expenses.

部活動派遣基金特別会計平成23年度決算書

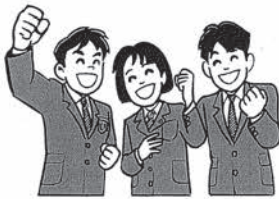
自平成23年4月1日 至平成24年3月31日

Table with columns: 収入の部, 支出の部. Shows income and expenses for the activity dispatch fund.

50周年記念事業積立金特別会計平成23年度決算書

自平成23年4月1日 至平成24年3月31日

Table with columns: 収入の部, 支出の部. Shows income and expenses for the 50th anniversary fund.



平成24年度予算

自平成24年4月1日 至平成25年3月31日

Table with columns: 科目, 予算額, 前年度予算額, 増減士, 備考. Shows the budget for the next year.

【支出の部】

Table with columns: 科目, 予算額, 前年度予算額, 増減士, 備考. Shows the budget for the next year.

財産目録

Table with columns: 普通預金, 現金, 郵便振替, 別途積立金. Lists assets of the association.

平成23年度同窓会会計を以上のとおりご報告致します。

平成24年3月31日

神奈川県立相模原高等学校同窓会 会長 佐藤 功岳 (印) 副会長 山口 秀夫 (印) 常任理事 関根 雪枝 (印)

監査報告

平成23年4月1日より平成24年3月31日までの会計及び会計以外の会務の監査を行った結果、平成23年度の同窓会決算は、会計帳簿の記載と合致し、会則に従って同窓会の財産及び収支の状況を正しく示していると認めます。

平成24年4月11日

神奈川県立相模原高等学校同窓会 監査役 出澤 秀二 (印) 監査役 清水紳一郎 (印)

部活動派遣基金特別会計平成24年度予算

自平成24年4月1日 至平成25年3月31日

Table with columns: 科目, 予算額, 前年度決算額, 増減士, 備考. Shows the budget for the activity dispatch fund.

【支出の部】

Table with columns: 科目, 予算額, 前年度決算額, 増減士, 備考. Shows the budget for the activity dispatch fund.

50周年記念事業積立金特別会計平成24年度予算

自平成24年4月1日 至平成25年3月31日

Table with columns: 科目, 予算額, 前年度決算額, 増減士, 備考. Shows the budget for the 50th anniversary fund.

【支出の部】

Table with columns: 科目, 予算額, 前年度決算額, 増減士, 備考. Shows the budget for the 50th anniversary fund.

平成24年度事業計画

自平成24年4月1日 至平成25年3月31日

1.会議

- ①総会 年1回 (平成24年5月20日)
②役員会 年5回
③正副会長会 年2回

2.広報活動

- ①同窓会新聞第27号の発行 年1回 (平成24年12月1日)
②同窓会活動の広報 (エフエムさがみ) 随時
③同窓会ホームページの管理 随時

3.名簿の管理

- ①新入会員 (第46期生名) の登録
②住所等の変更入力
③住所不明会員の調査

4.クラス会・同期会の開催促進

- ①補助金の支給 (一人当たり170円＝「通信費」を補助)
②「同窓会入会記念品」配付 (平成25年3月卒業式)

5.学校関係

- ①部活動に対する補助金の支給
②本校創立50周年記念準備委員会への出席

平成24年・25年度役員

Table listing officers and members for the next two years, including names and terms.

同窓会会則の変更

第10条 (役員構成) の第1項に次のとおり「相談役」を追加する。

1. 役員会は次の役員を以て之を構成する。

会長1名 副会長5名以内 常任理事10名以内 理事30名以内 顧問 若干名 相談役 若干名

※以上第10条の変更により長年に渡り副会長として同窓会活動にご尽力いただいた白井憲二氏が相談役に就任いたしました。

お世話になっています

新聞の記事提供等同窓会活動については、南校長先生、米山副校長先生、総務の伊藤先生をはじめ、現職の多くの先生方及び事務の方々にご多大のお世話になっております。

誠にありがとうございます。紙面をお借りしてお礼申し上げます。

会員のひるば

ハンドボール部OB・OG会

川久保秀美 (36期)

平成24年2月25日、創部45周年記念となる県相ハンドボール部OB・OG会を開催しました。

期生までと幅広い方々にご参加いただきました。現役生徒へ支援金の贈呈、顧問の先生より部の活動報告、各校時代の近況報告、各校の青写真を拝見、こちらも笑顔の絶えない会となりました。



第14期同期会

東日本大震災の翌々日横浜中華街で、女子6人で暢気にランチをしてみました。

始まり、30秒スピーチでは皆さんの近況も聞くことができました。長いブランクに初めは戸惑いもありましたが、すぐに気持ちは当時にタイムスリップ、あちらこちらのテーブルで思い出話に花は咲き、あつという間の充実した楽しい2時間半でした。



吹奏楽部第32回定期演奏会OBバンド・OB会

大西 秀明 (20期)

4月29日に県吹奏楽部の第32回定期演奏会が1200人のお客様を集めて開催されました。

機会だと感じています。また例年OBバンドがあることもあり演奏会を聴きに來られる同期もいて旧交を温める良い機会になっています。



平成24年4月1日付け 転出・転入教員一覧

Table with columns: 氏名, 職 (教科), 異動先, 氏名, 職 (教科), 前任校. Lists staff changes for April 1, 2012.

平成24年度上半期 部活動主な成績一覧

Table with columns: 部活名, 主な成績. Lists sports results for various clubs like Karate, Judo, Swimming, Basketball, Volleyball, Soccer, Handball, Table Tennis, Badminton, and Music.

### 第3期3年A組クラス会

小林孝

平成23年11月26日、町田のホテル・ザ・エルシアにおいて3期生A組のクラス会が開催された。

10年ぶりのクラス会は、恩師小沢明夫先生をお迎えし午後6時より開会。

ちょうど昨年より今年にかけて、還暦を迎えたこともあり、還暦を振り返りつつも無事還暦を迎えられたことを祝い合う会となった。

参加者は、出席予定者の誰ひとり欠けることなく22名が参加。



はじめに、早世した級友二人のご冥福と、闘病中の級友の一日も早い快復を祈つて始まり、その後は各自が近況を報告。まだまだそれぞれの持ち場・職場で活躍中である。

各テーブルには、それぞれ賑やかに高校時代の友が吹き、やはり思い出話のたぎりが戻れるということであろうか。同じ校舎で学び、同じグラウンドで走り回った思い出は、40数年の時を経てなお、各自の胸に大切にしまわれた宝物だったに違いない。

楽しい時間は、あっという間に過ぎ、最後は卒業アルバムと同じ扉順で記念撮影をし、再開を約し午後9時散会となった。

### 第17期学年同窓会

森口 由紀子(旧姓 境)

平成12年7月14日(土)、町田ラポール千寿園にて、神奈川県立相模原高等学校17期生の第1回同窓会が開催されました。

29年ぶりの同窓会を開こうと思ったのは、昨年、日本が東日本大震災に見舞われ、毎日が平凡に過ぎることの幸せを強く感じ、昔の懐かしい顔に会いたいという願ったことにある。

結果14名(生徒13名、浜本先生、藤見先生、小俣先生)の参加があり、遠く外国から、また日本も鹿児島や遠方から駆けつけてくれた人もいました。

皆さん楽しんで、また次につながるいきつけになりました。

県相は、2年次より、文系理系に分かれることもあ



つて、私も初め幹事が理系女子だったので、知り合いが多くはなす最初は何人か連絡が取れるか心配でしたが、ホームページを立ち上げ、メールなどで最終的には30人ほど連絡がとれてインターネットの力に感謝です。

ずっと会ってなくても同じ時代と同じ空間を共有していたという想いで、高校時代には話したことのない人とも交流が深められて本当に元気がなれた会でした。

また次はいっしょになる分かりますが、何年後も元気で会えることをこころから祈っています。

### 第6期3年D組クラス会

牧野 裕二

今年の8月にも開催したのですが、前回は級友と飲んだ時に思いっきりめたもで、通知から開催まで時間がなくブライキング(8名参加+F組1名)。

まだ1年も経っていませんでしたが、平成24年6月16日(土)、今回は余裕を持って再度開催させていただきました。

続けて開催された12名の参加者で、恒例「あの誰だっけ?」から始まり、計帳、体調不良、孫の話、来年、還暦を迎える歳になり、子育てもほぼ終わり、定年も間近!!、一人一人の話をゆくり楽しみ聞いたり、6時から4時間話しても飽き足らずに、全員でカラオケ屋に移動して、さらに2時間。

高校時代の恋話から失敗談、ヤンチャした話、体育祭のフオークダンス、故古座野先生の思い出話等々出てくる。

高校時代の元気いっぱいだったそのまの気持ちに戻って、でも、また違った面も見えて楽しかったです。



来年は還暦祝いです。海外赴任中、体調不良等で参加できなかった者も、全員参加できるクラス会を開きたいですね。

### 第37期学年同窓会

木下 哲夫

8月11日(土)、橋本のセレスト相模原にて、37期の同窓会を実施いたしました。136名の参加者に加え、先生方にも3名ご参加いただき、懐かしい再会を果たすことができました。

(今年は卒業10年目という節目の年であること、20代後半にもなり、仕事や家庭など向き合わなければならないことが多い中で、楽しいことをしたいという思い「地元のことながら」という思い「これらが開催の背景」。

会の序盤は久しぶりの再会に戸惑いや緊張も見られましたが、徐々に会話の輪が広がっていき、感じました。中にはお子さんと一緒に参加された方もいて、会場内に設置した「子どもスペース」は人気の場所となりました。

同窓会の中では、当時のクラス対抗の「県相クイズ」も行い、3年生の担任の先生の中で、メガネをかけていたの



「毎年やっちゃおうクラス会(勝手に命名)も、今年で5回目になりました。」

7月7日、淵野辺のドイツ料理店「M&B」の地下を借り切り、初参加5名を含む20名で開催しました。

毎年、こうして新たなクラスメイトが出席してくれる、というところが、「毎年やっちゃおう」ことの最大の楽しみです。卒業以来初めて会う人も、40年近い時間を飛び越えて、すぐに打ち解けてしまいます。それは、高校時代が特に濃密な時間だったという事もあるでしょうが、何と云っても、毎年開催していること、とてもラッキーでした。

さて、一次会は、三重県!から初参加の小林さんの乾杯から始まりました。すぐにおしゃべり満開。そして、一人一人の近況報告では、親の介護、早期退職、子供の結婚、という言葉が多く聞かれました。幹事さんから、誕生日の人へのパースデイケーキを用意してお祝い、という素敵なサプライズもありました。最後に、安田くん!

### 第9期3年A組クラス会(PARTY) 林 京子(旧姓 中島)

「毎年やっちゃおうクラス会(勝手に命名)も、今年で5回目になりました。」

7月7日、淵野辺のドイツ料理店「M&B」の地下を借り切り、初参加5名を含む20名で開催しました。

毎年、こうして新たなクラスメイトが出席してくれる、というところが、「毎年やっちゃおう」ことの最大の楽しみです。卒業以来初めて会う人も、40年近い時間を飛び越えて、すぐに打ち解けてしまいます。それは、高校時代が特に濃密な時間だったという事もあるでしょうが、何と云っても、毎年開催していること、とてもラッキーでした。

さて、一次会は、三重県!から初参加の小林さんの乾杯から始まりました。すぐにおしゃべり満開。そして、一人一人の近況報告では、親の介護、早期退職、子供の結婚、という言葉が多く聞かれました。幹事さんから、誕生日の人へのパースデイケーキを用意してお祝い、という素敵なサプライズもありました。最後に、安田くん!



下の校歌大合唱。気が付けば、予定を大幅にオーバーして4時間が過ぎていました。その後のカラオケには、18名が参加して、とても楽しい時間を過ごしました。

年に一度のお祭りのようなクラス会。50代半ばを過ぎ、日々の流れが年々早くなっていくのを実感する中、クラス会は、一足止めするいい機会になっているようにも思えます。

今年、そして今までも、都合の付かなかった人や、なんとなくためらっている人も、是非次回にはお会いしましょう。

最後に、何もかも「毎年骨を折られる幹事さん」がいてくれるからこそ、感謝を忘れず、にいたいと思っています。

(一次会4時間、2次会3時間、日付が変わる頃まで続いた盛り上がり、県相9期A組ブログ「是非ご覧下さい」)

### 同窓会を開こう!

開催に際し同窓会では「通信費の補助」を行っております。

また、「同窓会名簿の管理」も行ってありますので、お気軽にご連絡ください。

### ※本部よりお知らせ※

県同窓会では、皆さんの同窓会開催の支援を行っております。

支援内容は、通信費として一人当たり1700円の補助の他、卒業一年目のクラス会開催には特別補助プログラムによる支援もご用意しております。また、各種管理も行ってまいります。

お問い合わせ、住所変更の連絡先は、ご連絡先を教えてください。

学年同窓会・クラス同窓会・クラブOB会等の開催をお考えの方、何でもお気軽に「連絡・相談」ください。

懐かしい思い出がよみがえるひと時、現在の自分と昔の姿が交錯する瞬間、貴重な人生の一コマを県相の仲間たちと一歩分ち



連絡先 山口 秀夫(6期)  
〒252-0144  
相模原市緑区東橋本3-20-15  
TEL 042-855-3675  
FAX 042-855-3675  
E-mail Inkyo07@obkai.or.jp